

平成26年度 事務事業評価シート

事務事業名		緑内障検診				所管	健康部 保健サービス課	
事務事業の概要	行政計画	なし	事業NO.		計画事業名	事業の開始・終了年度		
	長期総合計画体系	[基本目標]						
		[小 柱]						
		[施 策]						
	根拠法令等	要綱		[法令等名]	台東区緑内障検診実施要綱			
	事業対象	60歳になる区民						
	事業目的	高齢者の視力低下や失明の大きな原因である緑内障の早期発見・早期治療をはかり、区民の健康維持・増進を目的とする。						
	事業内容	・予定人員 450人 ・実施期間 平成25年5月1日～平成26年3月31日 ・実施場所 区内眼科医療機関 ・実施内容 問診、精密眼底検査、精密眼圧検査、細隙灯顕微鏡検査等 ・実施方法 対象者に受診票を送付する。						
	委託の有無	全部委託		委託内容	下谷医師会、浅草医師会に委託。両医師会に所属する眼科医療機関で実施。			
補助金の有無	なし							
事務事業の実績	種 別	指標の名称 (単位)		目標値 (27年度)	23年度	24年度	25年度	
	活動指標	対象者数 (人)		1,871	2,368	2,200	2,148	
		受診者数 (人)		336	342	347	344	
	成果指標	受診率 (%)		17.9	14.4	15.8	16.0	
	決算額 (単位：千円)				2,303	2,371	2,338	
	事務事業コスト (単位：千円)	人にかかるコスト (人件費など)		450	417	1,278		
		物にかかるコスト (物件費・維持補修費)		2,304	2,371	2,338		
		その他のコスト (扶助費・補助費など)		0	0			
		総経費		2,754	2,788	3,616		
財源項目 (単位：千円)	受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)		0	0	0			
	その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)		0	0	0			
	一般財源 (区負担額)		2,754	2,788	3,616			
前年度から改善した事項		前年度同様、適正な執行に留意した。						
評価の視点	評価	評価の理由						
	必要性	3	緑内障は、60歳代から増加傾向にあり、早期に治療へ移行し、重症化を予防することから緑内障検診を実施する意義は高い。					
	効率性	3	対象者には総合健診受診票に同封して送付し、また各医師会所属の眼科医療機関における受診とすることで、現在の方法が費用対効果面も踏まえ妥当であると考える。					
	手段の適切性	3	対象者へ受診票を送付することによって、緑内障に関する啓発も同時に行っている。					
	目的達成度	3	対象者のみの送付となっているが、受診率はほぼ横ばいであり、今後は緑内障に関する情報と未受診者への勧奨を合わせて行っていく必要がある。					
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)						評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了
高齢者に多い緑内障の検診を実施することで、疾病予防・早期発見につながり、高齢者の目の健康保持に資することができる。							維持	